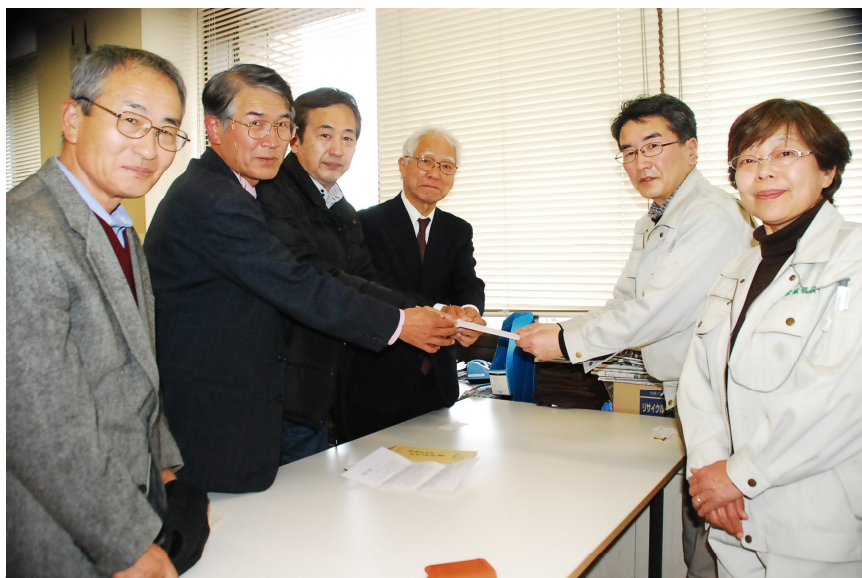


日本原水協FAXニュース

発行:原水爆禁止日本協議会 電話:03-5842-6031
FAX:03-5842-6033 Eメール:antiatom55@hotmail.com

2011年
4月7日

最大の被災県宮城へ募金と物資を届ける



村上勉課長補佐(右から2人目)にお見舞金を手渡す安井正和事務局長(左から3人目)と松野豊代表理事(同右)。左端は目黒孝県事務局長。

県庁訪ねお見舞金

日本原水協は4月7日、東日本大震災で最大の被害を受けた宮城県へ安井正和事務局長と前川史郎「原水協通信」編集長が車で救援募金と物資を届けました。

仙台市に到着後、ただちに宮城県庁を訪ねお見舞金を届けました。宮城県原水協の松野豊、遠藤いく子両代表理事、目黒孝事務局長、小林立雄事務局次長が同行。対応した県保険福祉部社会福祉課の村上勉課長補佐は、お見舞い状と募金 20 万円を受けとり、「ありがとうございます。私も気仙沼の実家を失い、母が避難所生活をしています。お見舞い状は秘書課を通じて知事へ伝えます」と感謝を述べました。

仙台へ出発する安井事務局長と前川編集長

4月7日午前9時半、ライトバンに救援物資を満載して平和と労働センターを出発。(下写真)首都高速から東北自動車道を一踏仙台へ。一回の休憩をとり、午後2時半に仙台市青葉区にある宮城県原水協に到着しました。救援物資は、軍手、タオル、お米、着替えなど国民救援会中央本部の提供品や中国大使館から届けられた粉ミルク。日本原水協は、ちひろトレーナーとTシャツ、カレンダーです。



日本原水協シンポジウム

東日本大震災から1カ月
原発・核兵器・私たちの未来

4月11日(月)

18時半～20時半(18時開場)

会場が

平和と労働センター

2階ホール

に変更になりました。